

# 豊郷町隣保館だより

2021年4月23日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.205

新聞紙で作った「防寒帽子」  
簡単だけど、ひもでしっかり  
固定される優れものです！

高島災害支援ボランティア  
「なまず」のみなさん



## 『小学生と保護者のための 春休み防災体験学習』

### 春休み防災体験学習

3月26日（金）午後から隣保館デイルームで「春休み防災体験学習」を行いました。

今回は、高島市を拠点に幅広く活動をされている『たかしま災害支援ボランティアネットワーク・なまず』のみなさんに来ていただき、防災についての身近な知識を体験型で楽しく学ぶ時間をもちました。『なまず』のみなさんは、阪神淡路大震災をきっかけに、県内外のさまざまな場所で防災に関わったクイズや減災ゲーム、ものづくり等の啓発活動をすすめておられます。

今回は、小学生と保護者のみなさん16名が『なまず』のみなさんから新聞紙のマスクや防寒帽子、スリッパの作り方を教えていただき、「これなら簡単にできるね。友だちに教えてあげよう」と笑顔で話していました。

代表の太田さんからは、「思わぬ時にやってくる災害に対して、一番重要で一番できていないことが個人の『備え』です。みなさんもお家の人や友だちと一緒に、身近なものが役立つという知恵や工夫をしてください。」とお話がありました。

このことは、今私たちが直面しているコロナウイルス感染症拡大防止対策にも通じる話だと思えます。個人の『備え』を『予防対策』として、手洗いやマスクの着用、三密を避けるなど、より一層感染拡大対策の徹底を行うことが大切です。

今回の防災体験学習では、防災だけでなく、私たちが安心して暮らすために、今ここからできる大切なことを考える機会になりました。